

[地域別の概況]

日本 JAPAN

事業環境と業績概要

- 売上高は前期比36%減の702億円になりました。
- 期の前半は、実体経済の低迷が全世界的に継続する中、設備投資が低調に推移し、需要が大幅に減少しました。
- 期の後半になってエレクトロニクス向けを中心に需要が回復に向かいましたが、前半の落ち込みが大きかったことなどから減収となりました。

販売面

- 主力の資本財メーカー向けの需要が減少する中で、自動車部品、免震・制震装置などの新規分野の開拓に、より一層注力しました。
- 営業スタッフのスキル向上プログラムである「TAP1活動」を継続的に推進し、既存顧客の深耕と新規顧客の開拓を進めました。具体的には、製品特性のアピールだけでなく、お客様の問題解決の手段としてTHK製品の採用を図る提案営業を積極的に推進しました。

生産面

- 期の前半は稼働が落ちる中で、需要回復期に備え生産現場における教育・研修により、スキルと生産性の向上に努めました。
- 期の後半においては、需要が回復する中で混乱無く生産を増加させ、着実に売上高の増加に繋げることができました。

全般

- 厳しい経営環境下でより一層の費用の抑制に努めるとともに、来るべき「リバイバルステージ」での大いなる飛躍に向けて、損益分岐点売上高を引き下げて収益力を高めるべく、2009年4月に部門横断的なプロジェクトである「P25プロジェクト」を立ち上げました。各機能軸でのムダやムラがないかを徹底的に調査し、改善策を講じることで、経営基盤の強化に努めました。

09年度
(実績)

取り組み

販売面

- 資本財メーカーの海外生産の増加が見込まれる中、国内ではこれまで培った提案力を活かして、新規分野における取引拡大に、より一層注力していきます。
- 製品面では、あらゆる分野での電動化が進展する中でアクチュエータの採用増加に努めていきます。

生産面

- 09年度に実施した生産性の向上に向けた各種取り組みの成果を活かし、需要の増加を着実に売上高の増加に繋げていきます。

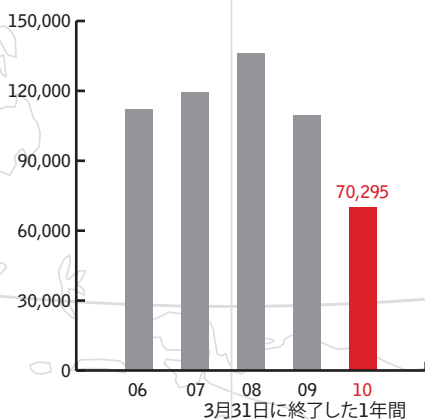
全般

- 引き続き「P25プロジェクト」を推進し収益力の向上を図ることで、経営基盤の強化に努めています。

10年度
(計画)

取り組み

売上高
(百万円)



拠点一覧

国 内	販売拠点	49
	生産拠点	15
	商品センター	3

グループ企業一覧

2010年3月31日現在

- ・THK 株式会社
- ・THKインテックス株式会社
- ・トークシステム株式会社
- ・株式会社ベルデックス
- ・THK 新潟株式会社
- ・株式会社リズム
- ・株式会社リズム九州
- ・株式会社リズムエル
- ・株式会社エルツール
- ・株式会社エルトレーディング
- ・株式会社エルエンジニアリング

※株式会社リズムはTHKリズム株式会社に、株式会社リズム九州はTHKリズム九州株式会社に、それぞれ2010年6月に社名変更

アメリカ THE AMERICAS

事業環境と業績概要

- 売上高は前期比38%減の145億円になりました。
- 2008年秋以降の経済環境の悪化を受けて期の前半は需要が減少する中で、新規分野、新規顧客の開拓に努めました。
- 期の半ばになって輸送用機器向けが回復に向かい、エレクトロニクス向けも期の後半には回復に向かいました。しかし期の前半の落ち込みが大きかったことに加えて、為替が円高で推移したことなどから、減収となりました。

09年度
(実績)

取り組み

販売面

- 既存顧客向けの需要が減少する中で、引き続き新規分野の開拓に加え、製品面ではユニット製品の拡販を進めました。
- 「TAP1活動」の推進による営業スキルの向上や、エンジニアスタッフとの同行訪問などにより販売力の強化に努めました。

- より効率的な販売網を構築するため、中西部地区の営業管理体制の見直しを進めました。

生産面

- 既存製品の生産効率をさらに高め、生産品目の拡充を図るとともに、厳しい環境下でより精緻な管理のもと徹底した製造原価の低減に取り組みました。

10年度
(計画)

取り組み

販売面

- 代理店の販売網をさらに有効活用し効率を高めるべく、販売網の再構築を図ります。また、景気の変動や顧客の動向に大きく左右されない事業構造とするため、輸送用機器向けの取引拡大をはじめ、新規分野の開拓をより一層促進していきます。

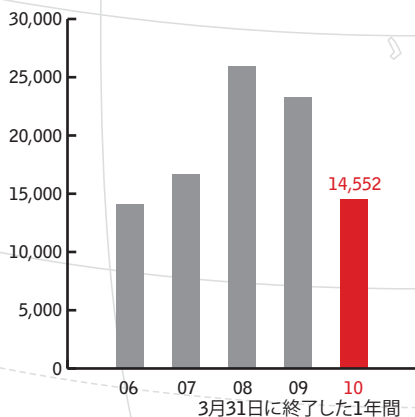
- 単体からユニットでの納入へと顧客ニーズが変化している中で、ユニット製品の拡販を進めていきます。

生産面

- 受注の増加時にもLMガイドを安定供給できる体制を整えるとともに、ユニット製品においても生産量の拡大を図っていきます。

- 円高及び輸送コスト等を踏まえ、現地調達や内製化を推進することで、コスト競争力を強化します。

売上高
(百万円)



拠点一覧

アメリカ	販売拠点	10
	生産拠点	2
カナダ	販売拠点	1
メキシコ	販売拠点	1
ブラジル	販売拠点	1

グループ企業一覧

2010年3月31日現在

- ・THK Holdings of America, L.L.C.
- ・THK America, Inc.
- ・THK Manufacturing of America, Inc.
- ・Rhythm North America Corporation

※Rhythm North America Corporationは2010年6月にTHK RHYTHM NORTH AMERICA CO., LTD.に社名変更

ヨーロッパ EUROPE

事業環境と業績概要

- 売上高は前期比49%減の126億円になりました。
- 欧州でも2008年秋以降の経済環境の悪化を受け、期の前半は需要が減少する中で、新規分野、新規顧客の開拓に努めました。
- 期の半ばになって自動車向けが回復に向かい、一般機械向け及びエレクトロニクス向けも期の後半にかけては持ち直しの動きが見られましたが、期の前半の落ち込みが大きかったことに加えて円高が進んだことなどにより減収となりました。

09年度
(実績)

取り組み

販売面

- 既存顧客向けの需要の調整が続く中で新規分野の開拓や代理店の取引拡大を積極的に推進するなど、新たな収益機会の創出に取り組みました。
- 新規分野では、航空機関連、鉄道関連、自動車関連、エネルギー関連などの業界へのアプローチを図りました。

生産面

- 地域内の需要が減少する中で安定的かつ短納期の製品供給を目指した生産管理体制を構築するとともに、生産品目の拡充を図り、現地生産比率の向上による稼働率の維持に努めました。

10年度
(計画)

取り組み

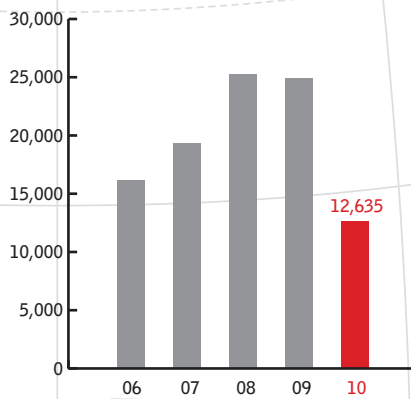
販売面

- 主力の一般機械向けなどで既存顧客の深耕や新規顧客の開拓を進めながら、需要の増加が見込まれる航空機関連や鉄道関連などの新規分野の開拓に注力していきます。
- DIN規格(Deutsche Industrie Normen:ドイツ工業規格) ボールねじのラインナップを拡充し、拡販を図っていきます。

生産面

- 現場スタッフのスキル向上や設備稼働率の徹底管理によりさらなる生産性の向上に努めます。
- 材料調達先の多様化を推進し、また仕入単価の低減や材料在庫の削減を図りながら、変動費の抑制に取り組みます。

売上高 (百万円)



拠点一覧

ドイツ	販売拠点	4
イギリス	販売拠点	1
アイルランド	生産拠点	1
イタリア	販売拠点	2
スウェーデン	販売拠点	1
オーストリア	販売拠点	1
スペイン	販売拠点	1
フランス	販売拠点	1
	生産拠点	1
トルコ	販売拠点	1
チェコ	販売拠点	1
オランダ	販売拠点	1
ロシア	販売拠点	1

グループ企業一覧

2010年3月31日現在

- ・THK Europe B.V.
- ・THK GmbH
- ・THK France S.A.S.
- ・THK Manufacturing of Europe S.A.S.
- ・PGM Ballscrews Ireland Ltd.

アジア ASIA

事業環境と業績概要

09年度
(実績)

取り組み

- 売上高は前期比17%減の178億円になりました。
- 先進各国と同様に2008年秋以降の経済環境の悪化を受け、期の前半は需要が減少しました。
- 期の後半になって、中国、台湾などの工作機械向け、韓国のフラットパネル関連向けなどが急激に回復に向かいましたが、前半の落ち込みが大きかったことから減収となりました。

販売面

- 中国では、販売網の拡充を進めるとともに、既存顧客における潜在需要の掘り起こしや、主力の工作機械向け以外の新規顧客の獲得を積極的に推進しました。
- 台湾では、主力の工作機械向けを中心に既存顧客向けの需要の調整が続く中で、エネルギー関連などの新規分野の開拓を積極化しました。

生産面

- 各工場において、需要回復期に向けて柔軟な対応ができる準備を進めるとともに、生産現場でのより一層のスキル向上に努め、生産性の向上を図りました。

10年度
(計画)

取り組み

販売面

- 中国では、旺盛な需要を取り込むべく、引き続き急ピッチで販売網の拡充を図ります。
- 主力の工作機械向け以外の新規顧客の開拓にも継続的に取り組みます。
- 台湾では、需要が見込まれるクロスローラーリング、免震テーブル、ボールねじ、ユニット製品などの拡販に取り組みます。また、拡販に向けて、技術セミナーの実施などに加え、太陽光発電関連やLED製造装置関連へのアプローチを図ります。
- その他アジア地域では、シンガポール、タイ、インドなどの既存市場の深耕に取り組みるとともに、インドネシア、ベトナム、フィリピンなどの新規市場の開拓も進めていきます。

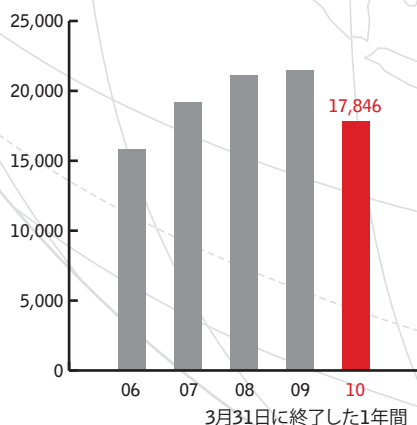
生産面

- 需要が増加する中、4班3直体制を活かして、生産量の拡大に努めていきます。
- 各生産工場では、生産品目の多様化を図るとともに、コスト競争力を高めるべく、加工改善によるコスト低減や材料調達先の多様化を推進します。

その他

- 現地のニーズに即した製品開発に向けて、海外初となる研究開発部門をTHK(中国)本社内に設置します。

売上高
(百万円)



拠点一覧

中国	販売拠点	19
	生産拠点	4
台湾	販売拠点	3
	生産拠点	0
シンガポール	販売拠点	1
インド	販売拠点	1
タイ	生産拠点	1
韓国	販売拠点	14
	生産拠点	2

グループ企業一覧

2010年3月31日現在

- ・THK TAIWAN CO., LTD.
- ・THK(中国)投資有限公司
- ・THK(上海)国際貿易有限公司
- ・大連THK 瓦軸工業有限公司
- ・THK(無錫)精密工業有限公司
- ・THK(遼寧)精密工業有限公司
- ・Beldex KOREA Corporation
- ・THK LM SYSTEM Pte. Ltd.
- ・リズム(広州)汽车配件有限公司
- ・THK RHYTHM (THAILAND) CO., LTD.
- ・三益THK 株式会社

※リズム(広州)汽车配件有限公司は2010年6月にTHKリズム(広州)汽车配件有限公司に社名変更